

PROLOGIS SUPPLIER CODE OF CONDUCT

プロロジス サプライヤー行動規範



IMPACTという言葉により定義されたプロロジスの基本的な価値観—誠実さ(Integrity)、メンターシップ(Mentorship)、熱意(Passion)、説明責任(Accountability)、勇気(Courage)およびチームワーク(Teamwork)—は、我々の行動と取引先との関係性を規定するものです。プロロジスはこれらの価値観に基づいた倫理的なビジネス慣行が、上場企業としての長期的な健全性にとって、必要不可欠であると認識しています。

サプライヤーの皆様と密接に協働する企業として、プロロジスは健康的で安全な職場環境を促進する機会を設けています。また、プロロジスのサプライチェーンすべての過程において倫理的、環境的、社会的な基準を順守し、さらに改善していくことが我々の責任であると考えています。

「サプライヤー行動規範」とは、プロロジスに直接的・間接的にサービスを提供するサプライヤーとして定義される、すべての企業や個人に対して定められた行動基準です。プロロジスはサプライチェーンを通じてこの基準を改善していくことを最優先事項とし、プロロジスに関連した業務に従事するすべての取引先に対して、「サプライヤー行動規範」の適用を推進しています。

プロロジスはサプライヤーとその代理人に対して、我々とのビジネス、または弊社の代理としてビジネスを行う際に、その事業を展開する国の法令や規則、および規制を完全に順守しながら事業活動を行うことを求めています。

右にあげた事項は、プロロジスとの個別契約において、サプライヤーへの要求事項に加えられる詳細項目です。

プロロジスは、サプライヤーとその代理人の皆様がこの行動規範に則り、自己監視を行ってくださることを期待しています。

ビジネス慣行

- すべての商取引において、プロフェッショナルな基準を維持します。
- 実際の、あるいは潜在的なすべての法令・規則違反に対して、プロロジスの法務担当者に相談します。
- データや記録、および知的財産についての整合性と守秘義務を保ちます。
- プロロジスより提供された情報技術は、プロロジス関連の業務を遂行する場合に限り利用します。
- 内部資料や非公開情報を所持した上での証券取引とされるインサイダー取引には関与しません。
- プロロジスとのビジネスを獲得、または保持する目的でのビジネス厚意や贈答品、リポートまたはその他のインセンティブに関して、これを制限する倫理的行動に取り組みます(詳細については、「プロロジス倫理規範」および事業活動における「ビジネス儀礼の受領」を参照してください)。
- すべての汚職防止、独占禁止および公正競争に関する法令を順守します。

雇用慣行

- 規制に準拠した雇用慣行を実施します。
- 強制労働および児童労働を禁止します。
- すべての地域において最低賃金法令を順守します。
- すべての地域において、労働時間、超過勤務および法定休日に関する労働法ならびに労働基準法を順守します。
- 性別、人種、肌の色、国籍、年齢、信仰、配偶者の有無、障害、性的指向または軍隊経験の有無に基づく差別やハラスメントのない職場環境を提供します。
- 該当するすべての法令に基づいて、安全で健康的な職場環境を促進します。
- 非人道的な扱いまたは懲戒処分を禁止します。
- すべての従業員に対して尊厳と敬意をもって接します。

環境活動

- 該当する連邦、州および自治体の環境法令基準を順守します。
- エネルギーおよび使用水量の削減と、廃棄物削減プログラムの実施を通じて環境保全を推進します。

ご質問やご不明の点がありましたら、ethics@prologis.com までお問い合わせください。